

## あの鳥たちはどこに？

— 鳥の旅のお話 —

季節によって住む場所を変える鳥たちがいます。

食料や環境、繁殖などの事情に応じて、定期的に長距離を移動する鳥を**渡り鳥**と呼びます。種によって渡りの距離や、渡る場所は様々ですが、多くは季節ごとに食べものの豊富なところへ渡っていきます。

渡り鳥のうち、秋に北の地域から日本に渡ってきて冬を越し、春には北の地域に戻って繁殖する鳥を**冬鳥**といいます。ふれあいの森の代表的な冬鳥は、ノスリやジョウビタキ、ツグミですが、まもなく北へ行ってしまいます。

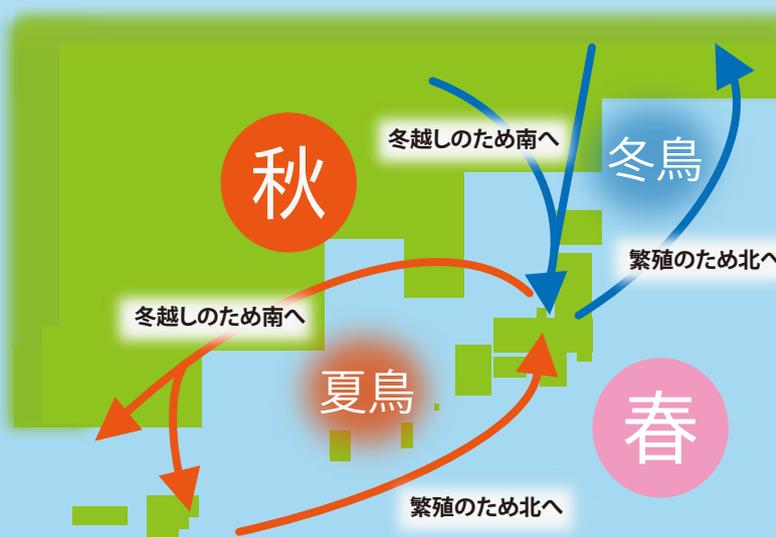
その反対に、南の地域から日本に渡ってきて繁殖し、秋には南の地域に渡って冬を過ごす鳥のことを**夏鳥**といいます。ふれあいの森にはキビタキやホトトギス、サンコウチョウなどが夏鳥としてやってきます。

夏鳥・冬鳥の定義は地域によって変わるため、注意が必要です。



キビタキ

ふれあいの森の代表的な夏鳥



ノスリ



ジョウビタキ

ふれあいの森の代表的な冬鳥

### Q どうして方角がわかるの？

昼に渡る鳥は、太陽の位置と体内時計を照らし合わせて、方角を知るといわれています。  
夜に渡る鳥は、星の位置で方角を知るといわれています

季節によって暮らす場所を変えるために長距離を移動する鳥のその生き方に、とても感動します！北への長旅に向かう冬鳥たちに手を振りながら、南からやってくる夏鳥たちをお迎えしましょう！



by 空が大好きな  
サポートスタッフ

なやっそ